

# ①実行委員会事業の進捗等について

## 聖徳太子像製作

### 1. 寄付活動について

#### ●情報発信

- 12月より太子町観光・まちづくり協会ホームページにて公開中。
- 町広報紙1月号に寄付チラシの折込。
- 新聞社へ記事提供⇒1月8日(金) 共同通信社、1月9日(土) 日本経済新聞
- オリジナルマスクによるPR(町立小・中、職員、団体等に配布)

#### ●一般寄付状況

令和3年2月16日時点で、団体・個人含め計132件、総額4,332,633円の寄付。

- ・町内 78件、町外 54件      ・個人 116件、団体 16件
- ・1口3万円以上 91件、その他 41件

#### ●クラウドファンディング

- 公開期間          2月18日～4月18日
- 目標設定額        500万円

### 2. 設置場所について

#### ●上ノ太子駅前

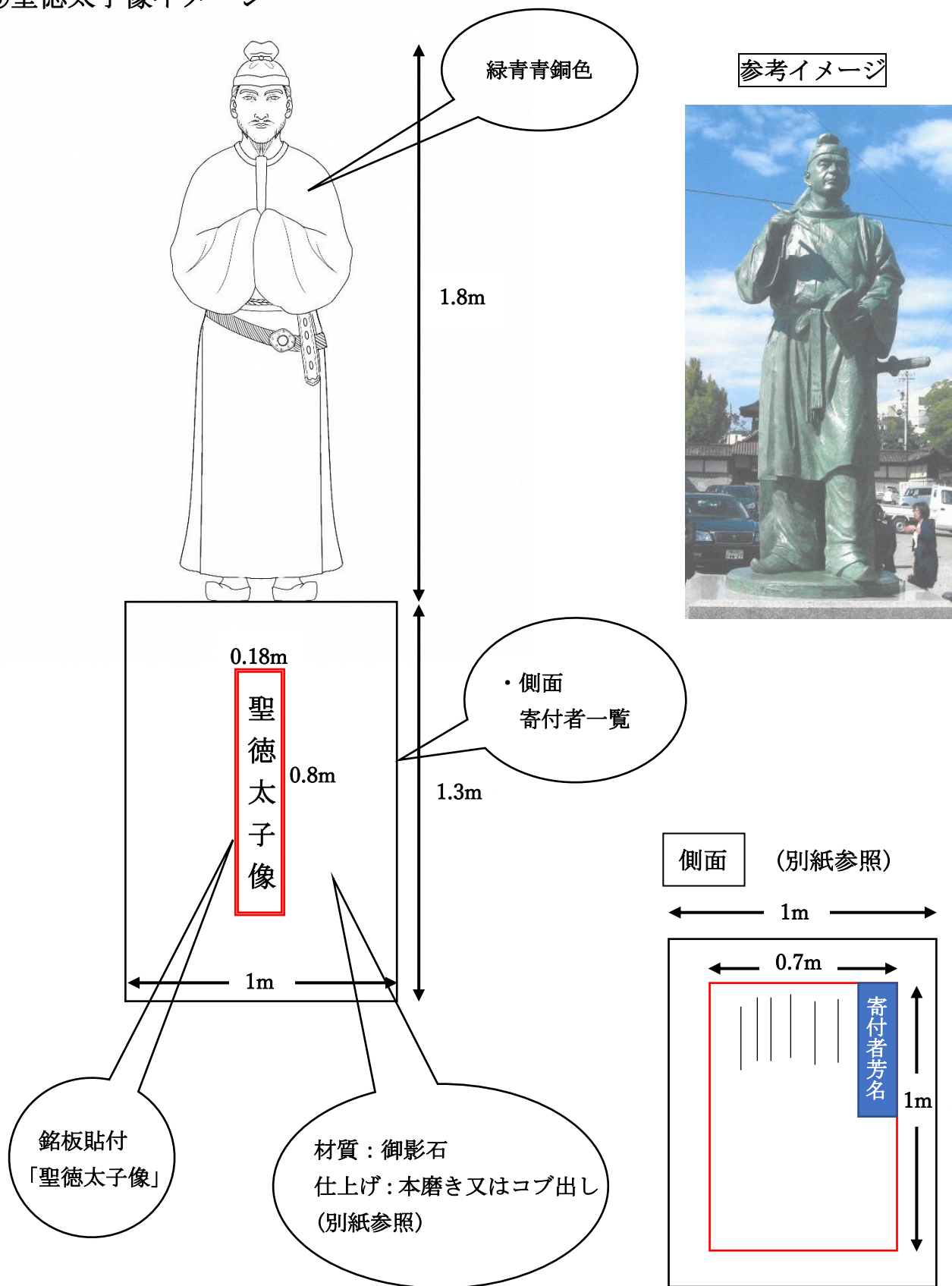
- ・羽曳野市より「前向きに進めて良い」との回答を得ており、現在上ノ太子駅前協議を進めています。

#### ●羽曳野市との協議事項

- ・当初ロータリー内の島中で検討しておりましたが、①車道の中にあり、像に近づく人への十分な注意喚起が必要、②島中には車も停まり接触の危険性もあるなど、安全面の確保が難しいことから、下記写真のポイントを候補地として進めています。
- ・下記候補地は駅改札からも目につきやすく、歩道敷内であることから安全上問題もなく、適していると考えています。



### ③聖徳太子像イメージ



# (別紙)

## ●土台イメージ

本磨き①



本磨き②



本磨き③



コブ出し①

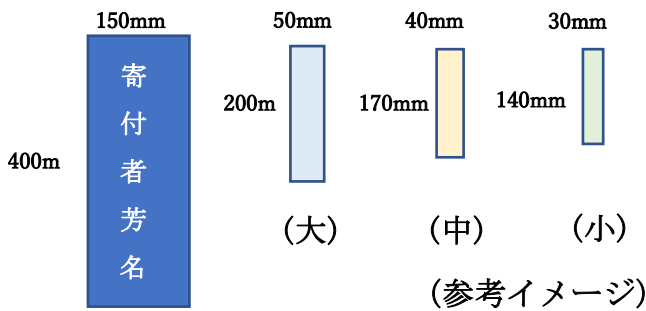


コブ出し②



## ●側面

土台側面を利用し、3万円以上の寄付者(希望者のみ)を、銘板に記名。寄付額に応じた銘板の大きさになる。



## ●説明板(案)

# 聖徳太子

聖徳太子は飛鳥時代を生き、多様な分野においてその才覚を発揮し、歴史に名を刻みました。推古天皇に摂政に任命され、急進的に政策を進め、小野妹子を中国大陸に派遣した遣隋使、個人の才能や功績に応じて位階が与えられる「冠位十二階」の制定、最古の憲法といわれる「十七条憲法」など、斬新で革新的な聖徳太子の偉業は国の礎を築いたといえるでしょう。

この銅像は、聖徳太子没後一四〇〇年となる二〇二一年に、全国各地から寄付を募り建立したものです。聖徳太子の功績を称え、その思想を後世に受け継ぎたいという皆様の願いが込められています。

二〇二一年十月

聖徳太子没後一四〇〇年記念実行委員会